

## 測量CPD学習プログラム及び学習ポイント数に係る基準

(H21.4.1最終改正)

測量CPD学習プログラム及び学習ポイント数の認定に係る基準は、(社)日本測量協会が実施する学習活動について次のことを定める。

1. 測量CPD学習プログラム
2. 学習ポイント数
3. 学習プログラムの形態等分類
4. ポイントの有効期間

なお、この基準により難しい場合には、測量CPD企画委員会において審議し、認定を行う。

### 1. 測量CPD学習プログラム

- (1) 地理空間情報専門技術講習会 (旧：測量専門技術講習会)
  - 1) 地理空間情報専門技術認定講習会 (1級・2級・級無し)
  - 2) 地理空間情報専門技術認定登録更新講習会
- (2) 各種技術講習会
  - 1) 技術講習会
  - 2) 国家試験受験対策セミナー
  - 3) 支部講習会
  - 4) サーベアカデミー
- (3) 技術指導
  - 1) 講習会の講師
  - 2) 講演会の講演者、シンポジウムのパネラー
  - 3) 技術研究発表 (口頭・ホースター発表)
- (4) 論文発表、執筆等
  - 1) 原著論文 (査読付)
  - 2) 技術報告、研究速報、解説、論説
  - 3) 技術図書
- (5) 資格取得・受賞等
  - 1) 地理空間情報専門技術認定資格 (旧：測量専門技術認定資格)
  - 2) 測量技術奨励賞、技術奨励賞、論文賞
- (6) 測量技術に係わる委員会等
  - 1) 委員長
  - 2) 委員・幹事
- (7) 技術図書の購読等
  - 1) 『測量』の定期購読
  - 2) CD-ROMによる講習 (更新講習を含む)
- (8) その他、測量CPD企画委員会が認定する学習プログラム

## 2. ポイント数

### (1) 学習プログラムのポイント数

学習プログラムのポイント数は、次表のとおりとし、認定された各学習プログラム毎のポイントは分類表のとおりとする。

学習プログラム	ポイント数
①講習会 受講者	1 p / 1 h
②技術指導 講習会講師	3 p / 1 h
講演者	3 p / 1 h
パネラー	3 p / 1 h
③技術研究発表 口頭・ポスター発表	2 p / 件
④論文（原著論文） 筆頭著者（査読付）	5 p / 件
共著者	2 p / 件
技術報告・研究速報・解説・論説 筆頭著者（査読付）	3 p / 件
共著者	1 p / 件
⑤技術図書 単著者	10 p / 件
共著者	5 p / 件
分担著者	2 p / 件
⑥技術に係わる委員会等 委員長	2 p / 1 h
委員・幹事	1 p / 1 h
⑦資格取得・受賞等	
資格取得 測量専門技術認定	7 p / 件
受賞 測量技術奨励賞	3 p / 件
技術奨励賞（応用）	4 p / 件
論文賞	6 p / 件
⑧技術図書の購読 機関誌の定期購読	5 p / 1 年
CD-ROMによる更新講習	4 p / 件

### (2) その他測量CPD企画委員会が認定する学習プログラム

その都度、ポイント数については、測量CPD企画委員会が決定する。

## 3. 学習プログラムの形態等分類

学習プログラムの形態等分類は、分類表のとおりとする。

## 4. ポイントの有効期間

ポイントは、取得してから5年間とし、5年分について、加除管理する。

## 5. ポイント付与の特例

- 平成16年度以降に認定された測量専門技術認定関係、地理空間情報専門技術認定関係、サーベイアカデミーの学習プログラムを受講している者で、測量CPDを希望する者については、遡及学習履歴の登録ができる。

(以上)